



平成29年度

海外へのビジネス展開の 実践を学ぶ

農林水産物・食品等の海外へのビジネス展開に関する研修です。

人口減少などによる国内市場の縮小が見込まれる中、経済活動が盛んな海外市場へ地域の産物を輸出しようという取り組みが全国各地で進められています。

この研修では、農林水産物等の輸出を取り巻く現状を理解したうえで、地域産物を海外へ売り込み、販路を拡大することについて考え、具体的にどのように進めていくのか、そのノウハウを学びます。

研修の ポイント

- 1 農林水産物・食品等の輸出の動向や課題等について、概要を理解します。
- 2 品質管理や国際認証等、輸出事業を進めるうえで理解しておくべきルールやトレンド等について学びます。
- 3 農林水産物・食品等の輸出に際して、自治体の担うべき役割について考え、生産者や事業者をどのように支援していくのかを学びます。

開催要領

日程 平成30年2月28日(水)～3月1日(木) (2日間)

場所 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象 農林水産業等の産業振興関係業務に携わる市区町村等の職員
地方自治体とともに海外へ農林水産物・地域産物等の売り込みを考えている商工会議所・商工会・農協等の職員

2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
※議員の方も参加可能ですが、市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますのでご注意ください。
また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、お申込みは必ず議会事務局を通じてお願いします。

募集人数 30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊 研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費 7,300円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食2回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限 平成30年1月24日(水)まで

申込方法 JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。
議員の方は、議会事務局を通じてお申し込みください。

「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。
※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<http://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定 受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題 研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp 【ホームページ】 <http://www.jiam.jp>

平成30年

2月

28日(水)

11:00～

入寮受付・昼食

12:30～

開講・オリエンテーション

13:00～15:00

講義 農林水産物・食品輸出を巡る動向と課題
～自治体の担うべき役割とは～

株式会社 鞆 代表取締役 江口 慎一 氏

国の「農林水産物の輸出力強化戦略」や「食品流通構造改革」を反映した「農林水産業・地域の活力創造プラン」の改訂などに見られるように、現在、第一次産業の生産流通は大きな変革の時期にあります。さらには、TPP11や日欧EPAなどの市場のグローバル化が急速に進展しています。このような中、多くの自治体が積極的に取り組んでいる農林水産物・食品の海外展開について、最新の動向から自治体の施策として取り組むべきこと、実例を交えた実践・プロジェクトの仕掛け方などについてお話しいただきます。

15:15～17:15

講義 農水産・食品分野における品質管理・国際認証の情勢
～対応すべき規格・認証とは～

一般社団法人 日本能率協会 審査登録センター マネージャー 前田 雅彦 氏

輸出する際に従わなければならない相手国の規制や数多くある安全規格・国際認証についての説明・最新事情などを事例を交えてお話しいただきます。

17:45～

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

◆2日目は、3自治体から、それぞれの取り組みをご紹介いただく予定です。

平成30年

3月

1日(木)

9:25～10:35

事例紹介 掛川茶の輸出戦略について

静岡県掛川市 お茶振興課 主事補 本間 匠 氏

「掛川茶輸出戦略」を策定され、海外市場の販路開拓に取り組んでおられる掛川市の取り組みについてご紹介いただきます。

10:50～12:00

事例紹介 北川村における柚子の海外展開について

高知県北川村 産業課 課長補佐 大坪 崇 氏

柚子農家の高齢化、担い手不足、単価の低い加工用ゆずの出荷割合増大など、諸課題への対応として国外の市場に参入し、ブランド力向上とニーズの獲得を果たし、地域振興へつなげてこられた北川村の取り組みについてお話しいただきます。

13:00～14:10

事例紹介 高松市における盆栽の郷の取り組みについて

香川県高松市 創造都市推進局産業経済部 農林水産課 課長 岡崎 力 氏

特産の盆栽について、国内需要と輸出の拡大、産地基盤の強化に向けて取り組んでおられる高松市の取り組みについてお話しいただきます。

14:10～14:40

ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

講師紹介

株式会社 鞆 ^{えぐち しんいち} 代表取締役 江口 慎一 氏

日本貿易振興機構(JETRO)農林水産物・食品輸出促進本部事務局長を経て(2015年退職)、(株)鞆(食品貿易業・内販)代表取締役の他、築地市場アドバイザー(販路開拓・流通・国際化)、自治体アドバイザー、大手食品企業プロジェクト、食品貿易商社顧問なども務める。

一般社団法人 日本能率協会 審査登録センター マネージャー ^{まえだ まさひこ} 前田 雅彦 氏

東アジア最大級の食品・飲料の商談展示会「FOODEX JAPAN」の企画運営に従事。

現在は、ISO9001、ISO22000、FSSC22000、JFS-C規格など、食品安全にかかわる国際規格の認証業務を担当。

- 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。
なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。